

令和2年1月

なばり市議会だより

No. 95

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6月 9月 12月 3月 の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ●三重県名張市鴻之台1・1 ☎63・7834 ☎64・8870 ✉gikai@city.nabari.mie.jp



WHO(世界保健機関)視察団一行と富田 真由美議長、坂本 直司副議長(中央) ※6面に詳細

市民とともに歩む 名張市議会

市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。日頃より、名張市議会に対し格別のご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

名張市議会では、市民の負託に応えるべく、住みよい名張市を目指して、社会情勢に応じて、さらなる議会改革を進めてまいります。

その一つとして、市長と市議会議員の同日選挙につきましても、令和4年の選挙時に向けて実施すべきとの意見が出され、議会改革特別委員会で検討していくことになっていきます。市民の皆様からも同日選挙にすべきとの声もあり、新しい候補者が準備期間を確保できるようにするためにも、今から協議を進めていく必要があると考えています。

これからも多くの市民の皆様の声をお聞き、政策提案や意見を活発に出していける議会を目指してまいります。

市民の皆様におかれましては、変わらぬご理解とご協力を賜りますとともに、ご健勝とご多幸をお祈りし、年始のご挨拶とさせていただきます。

名張市議会議長
富田 真由美

各常任委員会より

総務企画委員会

<後左から>
永岡 禎、三原 淳子、森脇 和徳、柏 元三
<前左から>
【副委員長】吉住 美智子 【委員長】森岡 秀之



総務企画委員会では現在、「財政健全化について」「防災対策について」「2040年問題について」の所管事務調査を行っております。特に防災対策については、地域の防災力をさらに向上させる方法などを調査・研究してまいります。

教育民生委員会

<後左から>
木平 秀喜、細矢 一宏、幸松 孝太郎、坂本 直司
<前左から>
【副委員長】足立 淑絵 【委員長】阪本 忠幸



教育民生委員会では現在、市の掲げる福祉の理想郷プランである「病院を含めた地域包括ケアについて」や切れ目のない子育て支援・応援のまちとして「幼児教育を含めた教育問題について」所管事務調査を行っております。

産業建設委員会

<後左から>
常俊 朋子、川合 滋、山下 登、富田 真由美
<前左から>
【副委員長】福田 博行 【委員長】荊原 広樹



産業建設委員会では現在、「第1次産業について」、「鳥獣害対策について」を中心として所管事務調査を行っております。農福連携、また農作物を鳥獣害から守る対策を考え、後継者問題も含めて引き続き農業の活性化に努めてまいります。

令和元年 12月定例会

23議案を可決

12月定例会(第389回)は12月4日開会、12月20日閉会の17日間の日程で行われました。提出された議案は条例制定1件、条例改正9件、条例廃止1件、一般議案4件、令和元年度一般会計・特別会計の補正予算5件、人事案件1件、議員提出議案2件の計23議案で、これらの議案は本会議・常任委員会慎重に審議し、原案のとおり全て可決・同意しました。

補正予算

補正予算については、一般会計で3億3924万円の増額補正を行い、増額後の一般会計予算総額は、302億254万円となりました。また、東山墓園造成事業特別会計では臨時雇用賃金で200万円減額、永代使用料還付金で200万円増額、国民健康保険特別会計では235万円の増額、介護保険特別会計では1068万円の増額、後期高齢者医療特別会計では192万円の増額となりました。

Q&A

議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、編集しています。

一般質問

入札・租税・財政

自由クラブ

柏元三議員



なぜくじ引き入札か

一般競争入札とは、設定した条件の中で、最低価格入札者が落札する制度であるが、総計10億円を超える小中学校の11件の空調設備設置工事の入札において、最低価格入札者が失格しており、高額発注が常態化している。最低入札価格より1900万円高い高額入札者の落札も含まれている。一般競争入札とは言えない「くじ引き」で落札者を決める理由は。

透明性と不正防止

法に基づき、透明性の確保、談合などの不正防止、入札の適正化、業界の人材確保目的もあり、結果として高額になっていく。決められた範囲内で適正に算出した金額のどれが正しいかを決めており適正である。

入札・租税・財政

無党派

三原淳子議員



二重課税は還付せよ

固定資産税は、申請課税ではなく賦課課税だ。原則、全棟調査で航空写真も使用し正確な評価をしなければならぬ。未登記建物でも現況調査を行い適正課税するよう求められるが、増築した建物の取り壊しを見落としたまま、二重課税されていた。外観調査・継続調査が不十分である。過徴収は遡及し還付せよ。

報告が必要

未登記建物は、報告がなければ対応できない。現況調査で、旧建物や内部が異なる増築など、プライバシーもあり確認が難しい。ご不明な点などは課税室窓口にて説明させていただきます。



入札・租税・財政

自由クラブ

山下登議員



財政非常事態解除は

平成14年発令の財政非常事態宣言は、さまざまな財政改革に取り組んできたと言いつつ、全く解除の兆しが見えない。解除の時期はいつになると考えているのか。

総合的な判断が必要

財政非常事態宣言を発令して以降、市広報や市民との対話で本市を取り巻く経済状況や財政状況などを説明し、総人件費の抑制や内部管理経費の削減、市民サービスの見直しに加え、投資的事業の抑制と多様な主体との協働の仕組みづくりを取り組んでいる。残り約2年の任期で、借入の返済を含めた財政運営に目途を付けていくが、解除については財政課題を勘案し、行財政改革を進め、総合的な判断が必要と考えている。



入札・租税・財政

公明党

阪本忠幸議員



中学校給食について

デリバリー方式、自校方式、親子方式、センター方式のそれぞれの長所および短所を考えたとき、あらためてセンター方式での検討が望ましい。加えて、老朽化している小学校の給食室も含めた小中学校合同の給食センターの設置を望む。

センター方式で検討

昼食のあり方検討委員会の意見を踏まえ、食育の推進、学校運営への影響および学校内での施設確保を考慮し、センター方式での導入が望ましい。また小中学校合同の給食センターも一つの選択肢として検討したい。



入札・租税・財政

喜働

足立淑絵議員



地域包括ケア病棟は

令和2年4月を目標に名張市立病院に地域包括ケア病棟を導入するとの説明があった。地域包括ケア病棟は急性期治療を経過した患者および在宅において療養を行っている患者などの受け入れや、患者の在宅復帰支援などを行うところである。在宅復帰を目指すには、リハビリの充実が求められる。どのように取り組まれる予定か。

切れ目ないリハビリ

リハビリは急性期と回復期の2種類がある。今までは急性期のリハビリのみの実施で、機能回復が見込まれるようになったら回復期リハビリを行う病院を紹介し、転院・通院をお願いしていた。今後は安心して自宅に戻れるよう、切れ目のないリハビリを受けながら退院準備を進めてもらえる。

●産業・雇用・農業・まちづくり

清風クラブ
常俊 朋子 議員



Q 名張のブランド米

伊賀米コシヒカリは、日本穀物検定協会主催の食味ランキングで「特A」の評価だ。伊賀地域の伊賀・名張市が産地であるが、名張産の伊賀米コシヒカリを名張ブランドとしていくために必要な取組を求む。

A 名張産シールの貼付

伊賀米については、JA・三重県・名張市・伊賀市などにより構成する伊賀米振興協議会において、生産と販売の両面から伊賀米ブランドの定着強化に向け、活動を行っている。昨年度、名張青峰高校の生徒から伊賀市との差別化の提案があり、JAがふるさとと協議を進め、名張産の米には「名張産」とシール表示し、12月中旬には流通が始まることになっている。市民総ぐるみのPR活動につながることを期待する。

※現在、米の品質表示基準による産地表示に関して疑義が生じたため、「名張市産」のシールの貼り付けは、中止しています。

公明党
細矢 一宏 議員



Q 建築土木の雇用問題

建築・土木に関わる雇用については全国的な問題となっている。防災・減災面でも市に協力いただいている地元事業者の雇用問題と人材育成や、平成30年5月に国土交通省が県・政令市に示した公共工事の平準化も含めた雇用対策を問う。

A 対策に努める



大変重大な問題と捉えており、三重県や市内企業と協議したい。就職説明会などの回数を増やし、雇用の拡大を図っている。公共工事の平準化は、働く環境の改善に寄与するものと認識している。市内の学校においては、職場体験学習や社会学習について校長会とも話し、子どもが自ら職として選択できるよう進める。

清風クラブ
森岡 秀之 議員



Q 市の農政力を問う

第3次「農業マスタープラン」が平成30年3月に策定されたが、プランに記載されたとおり、本市の農業・農村においては多種多様な課題がある。地域農業を支える「多彩な担い手の確保」に向け、どのように向き合っているのか。

A 多彩な担い手の確保

本市では家族農業を中心とした小さい農業が多数を占めるという現状を踏まえ、平成30年4月になばり農業塾を開講した。初期投資や労力など参入障壁が低くビジネスチャンスを生み出しやすい小規模だからこそ、さまざまな価値が生み出せるなど、小さい農業を捉え直し、新たな担い手確保に努めている。



心風会
荊原 広樹 議員



Q 市が目指す景観は

名張市が今後目指している景観づくりについて、地域や場所によってそれぞれ計画があると考えるが、市の景観目標を問う。また、提案として、当市には多くの団地名で花の名前がついていることもあり、市として花のまち宣言をしてはどうか。花は、住んでいる人の心を癒すのもちろんのこと、観光にも繋がる部分がある。ぜひ検討いただきたい。



市の花 ききょう

A 具現化を目指す

目指す計画はある。今後、もっと具現化を目指すとともに、花のまちについても検討していく。

その他質問

公明党
吉住 美智子 議員



Q 特別支援学級

中学校区の再編により令和2年4月から、旧桔梗丘高校跡に桔梗が丘中学校が移設される。特別支援学級に通う児童にはこれまでと同様、途切れない支援が必要でありその対応について問う。

A 全校体制で取り組む

新校区になれば特別支援学級の生徒も増えることから、環境を整えるためコーデイナーを指名し、校内委員会を中心に全校体制で支援に取り組む。児童・保護者による中学校特別支援学級の見学や教育相談を実施し、個々に応じた適切な支援の充実を図る。

心風会
幸松 孝太郎 議員



Q 個人番号カード普及

国は、個人番号カード(マイナンバーカード)の交付率を令和5年度末には100%と想定しているが、普及に向けての取組を問う。

A 更なる交付率の向上

令和2年1月から休日や平日の時間外に臨時窓口を開設したり、6月には各市民センターなどの施設に出向き申請を一括して受け付ける。9月からは最大5千円分のポイントを付与する還元事業を実施することから、市広報やホームページに取組内容を掲載して利便性を周知し、マイナンバーカードのさらなる交付率の向上に努めていきたい。

第389回定例会 審議結果

全会一致
議案

▼固定資産評価審査委員会条例の一部改正▼市民情報交流センターの設置及び管理に関する条例の一部改正▼一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正▼職員の給与に関する条例の一部改正▼市税条例の一部改正▼災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正▼公共下水道条例の一部改正▼市立学校の設置に関する条例の一部改正▼水道事業の設置に関する条例の一部改正▼農業研修センター設置条例の廃止▼公の施設の指定管理者の指定(市民センター)▼公の施設の指定管理者の指定(国津の杜)▼公の施設の指定管理者の指定(体育施設等)▼公の施設の指定管理者の指定(武道交流館いさいき)▼令和元年度一般会計補正予算(第3号)▼令和元年度東山墓園造成事業特別会計補正予算(第2号)▼令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)▼令和元年度介護保険特別会計補正予算(第2号)▼令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)▼教育委員会委員の任命同意▼(議員提出議案)太陽光発電の適切な導入に向けた制度設計と運用を求める意見書の提出▼(議員提出議案)「あおり運転」に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書の提出

表決が
分かれた
議案

▼情報公開条例の制定

会派	無会派		喜働		自由クラブ			心風会			清風クラブ			公明党			
議員名	森脇	三原	足立	川合	木平	山下	柏	荊原	幸松	永岡	坂本	常後	森岡	福留	阪本	細矢	吉窪
	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(富田議長は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員)

議会改革 ing

議員提出の2議案が可決

12月20日の本会議において、議員提出の2議案が全会一致で可決されました。

・太陽光発電の適切な導入に向けた制度設計と運用を求める意見書

太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーの導入が拡大している一方で、一部の地域では、防災、景観、環境面での地域住民の不安や懸念が生じています。それらを払拭しつつ、地域と共生する形での再生可能エネルギー導入を促進するため、設置基準・技術基準の見直しや設備の撤去と適正な処分への仕組みの確立などを関係行政庁に要望するものです。

・「あおり運転」に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書

「あおり運転」をはじめとした極めて悪質・危険な運転による事件・事故が相次ぐ中、現行の道路交通法には「あおり運転」に対する規定がなく、防止策の決め手とはなっていません。そこで、「あおり運転」の厳罰化に向けた法改正の検討、運転免許証の更新時講習などにおける教育のさらなる推進および広報啓発活動の強化を関係行政庁に要望するものです。

選挙管理委員および補充員選挙

昨年12月で任期満了となった選挙管理委員及び補充員について指名推選による選挙を行い、次の方々が当選されました。(敬称略)

選挙管理委員 福山 英敏 中辻 重行 望月 明子 男山 佳子

選挙管理委員補充員 岩崎 壽久 大矢 幸生 山崎 恵子 小島 淳子

名張市議会 News

WHO(世界保健機関) 視察団来訪

12月12、13日の両日、WHO 西太平洋地域事務局から4名が名張市を訪れ、地域包括支援センターやまちの保健室、地域づくり組織など地域共生社会の実現に向けた取組を視察されました。来訪者からは、「これらの素晴らしい取組を各国に紹介するので、今後も積極的な視察の受け入れをお願いしたい。」とコメントをいただきました。



年末特別警戒の巡視を行いました

市民の皆さまが安心して新年を迎えられるよう、市長、副市長、三重県議会議員とともに、富田 真由美議長と森岡 秀之総務企画委員長が年末特別警戒を実施。12月29日、30日の2日間で市内を巡回し、防犯と火の用心を呼びかけました。昨年の火災件数は、一昨年と比べ2件多く、25件となっています。種別としては建物火災が15件で、一昨年より6件多く発生しています。空気の乾燥した季節が続きますので、引き続き火の取り扱いにはご注意ください。

第15回議場コンサート

12月10日、第15回議場コンサートを開催しました。今回は音楽家の“野上 圭三”さんに出演していただき、オカリナやギター演奏で「里の秋」「君をのせて」など計6曲を披露していただきました。開会前の議場全体が和やかな雰囲気になりました。議場にお越しいただいた皆さまには、コンサート終了後も引き続き一般質問を傍聴していただきました。



次回議場コンサートのお知らせ

出演者 ^{のりまさ}法正さん(シンガーソングライター/名張市観光大使)
日時 3月6日(金) 午前9時10分～40分(午前9時開場)
場所 名張市議会議場3階傍聴席 ◎入場無料。申込不要



議会の日程

※予定を変更する場合があります。

開会時間は午前10時からです。ぜひ、傍聴にお越しください。全ての本会議(委員会を除く)がCATVで生中継されます。

3月 3日(四) 開会	13日(金) 予算特別委員会(総務企画)
6日(金) 一般質問	16日(月) 予算特別委員会(教育民生)
9日(月) 一般質問	17日(火) 予算特別委員会(産業建設)
10日(火) 一般質問	18日(水) 総務企画委員会
11日(水) 補正予算	19日(木) 教育民生委員会
12日(木) 当初予算	23日(月) 産業建設委員会
	26日(木) 採決

聴覚に障害のある人も手話通訳などを介して本会議を傍聴していただけます。

手話通訳をご希望の場合は7日前までに、
ヒアリングループ装置の利用をご希望の場合は
3日前までに議会事務局にご相談ください。

